

令和2年 第10回 飯舘村議会定例会



令和2年12月議会定例会は、12月11日から18日までの日程で開かれました。一般質問は15、16日に行われ、村議員が村政の重要な課題等について村側の考えを質しました。議会審議は18日に行われ、提出された議案は追加議案を含めて全て原案どおり可決されました。

今議会で可決 された議案など

(紙面の都合上、一部省略しています)

- 令和2年度一般会計補正予算
- 令和2年度国民健康保険特別会計補正予算
- 令和2年度簡易水道事業特別会計補正予算
- 令和2年度農業集落排水事業特別会計補正予算
- 令和2年度介護保険特別会計補正予算
- 令和2年度飯舘村後期高齢者医療特別会計補正予算
- 飯舘村国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 飯舘村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例
- 村道路線の認定について

被災地域農業復興総合支援事業基幹事業農業用施設等整備工事(伊丹沢西工リア肉用牛用施設) 請負契約の変更について

被災地域農業復興総合支援事業基幹事業農業用施設等整備工事(伊丹沢南工リア肉用牛用施設) 請負契約の変更について

令和元年度災第910号 小滝大倉線道路災害復旧工事請負契約の変更について

農業水利施設等保全再生事業ため池放射性物質対策工事請負契約の変更について

福島再生加速化交付金事業飯舘村簡易水道監視設備等整備工事請負契約の変更について

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

副村長の選任について

村長村政報告

(紙面の都合上、一部省略しています)

行政区長会議

10月2日に、「令和2年度第3回行政区長会議」を開催しています。9月議会定例会及び臨時会の議案の報告や、各課の各種施策について説明し、ご意見ご要望をお聞きしています。

村消防団秋季検閲式

10月4日に村消防団秋季検閲式を挙行しました。約100名の団員が点検に臨みました。村内在住の消防団員の減少など、様々な課題がありますが、その解決策についても検討を進めています。

新型コロナウイルス感染予防

感染予防のために、マスクや消毒液等の購入費用を支援する新型コロナウイルス衛生資材等購入支援給付金を9月末日に、基準日9月1日時点で村に住民登録がある村民へ支給しています。

村民の帰還状況

村民の帰還状況ですが、12月1日現在の村への帰還者は644世帯、1255人で帰還率は約23.9%となっています。これに、震災後の転入者185人と、いったてホームの入所者等を合わせ、村内の居住者は768世帯で1486人となっています。

避難を継続している方の状況は、県外に197人、県内は、福島市に2347人、南相馬市に328人、川俣町に283人、伊達市に280人、相馬市に148人など、合わせて3573人となっています。

集団検診

7月に村が実施した集団検診では、8月末に受診された方へ結果を送付し、健診結果説明会を9月15日と18日に開催しました。健診の結果、生活環境の改善が必要な方へ保健師が訪問したり、電話をかけたりしながら状況を確認し、必要な対応について説明しています。

いったてクリニック

いったてクリニックの利用状況は、今年8月から10月の利用者は一日あたり18人となっています。診療日数等については今後とも、利用者の状況を見ながら、随時、対応していきます。

乳幼児健診

昨年度まで、福島市内の子育て支援センター「すくすく」で、実施していた乳幼児健診は、今年度からいちばん館を会場として実施しています。

生後4か月から3歳5か月までの健診の必要な年齢に達した乳幼児が健診を受けますが、今年4月から10月までに7回開催し、53人の乳幼児が受診しています。

サポートセンター事業

帰村された方に対し、村内でのお茶会の充実を図るために開設しているサポートセンター事業は開設以来4年で、利用登録者が133人となりました。様々な健康メニューなど参加者も多く、盛況にて運営しています。

農政

今年度、水田約129haで稲刈りが実施され、うるち米の「里山のつぶ」「天のつぶ」「ひとめぼれ」「コシヒカリ」や、もち米の「こがねもち」「ヒメノモチ」、飼料用米の「ふくひびき」のほか、酒米、ホールクロップサイレージが収穫されました。

11月下旬までに全量全袋検査等の県が定めるモニタリング検査を完了し、その全てについて、放射性物質濃度が検出限界値未満であったため、出荷されています。

いったてプレミアム付商品券

県の事業再開・帰還促進事業によるいったてプレミアム付商品券は、6月1日から販売を開始し、10月末までに村民や村内事業所に勤務している方々に1万1379冊を購入いただきました。今年度は、プレミアム付商品券に対する周知・関心の高さから、昨年に比べ売り上げも大幅に伸びています。

学校教育関係

新型コロナウイルス感染症対策のため、学校等の行事については、慎重を期して実施しています。4学年・6学年の宿泊活動については、学校を拠点として実施し、9学年の修学旅行については、感染拡大状況を鑑み、茨城及び栃木方面で実施する予定を変更し、栃木県の日光・那須方面としてきました。いったて希望の里学園では、10月30日にいったてつ子発表会「赤蜻蛉」が開催され、までの里のこども園では、11月21日にこども園発表会が開催されました。

ふくしま駅伝

11月15日、第32回ふくしま駅伝が開催されました。今年のふくしま駅伝は、コロナ禍の中の大会となり、区間も距離も例年のおよそ半分での開催となりました。村チームは全区間に参加し、昨年より順位を7つ上げ、敢闘賞を受賞しました。選手の皆さんの姿は、多くの村民に希望と元気を与えてくれました。